

葬儀・告別式への参列



■荼毘（火葬場）

ほとんど通夜の翌日（葬儀当日）火葬し、お骨での葬儀になります。ご遺体との最後のお別れになりますので火葬場へ行けない方は出棺時のお見送りでも結構です。通常送迎バスが準備されます。

斎場では参列者の記帳も行われます。

■葬儀への参列

葬儀は近親者や親しい間柄の人が参列します。一般の会葬者は告別式だけに参列するのが一般です。

秩父地方では葬儀告別式の特別な区別がなく略式で進められるのが一般的です。

■告別式の参列

時間内に伺えばいいのですが、終了時間間に駆け付けるのは好ましくありません。

■受付

受付では簡単に悔やみを述べ、香奠は、正面を相手に向けて渡します。通夜のように持つていった人は記帳だけします。

仕事上の付き合いなどで名刺を渡すときは、左下のすみを折って名刺の正面を相手に

向けて渡します。地域によって異なります。

■喪主へのあいさつ

喪主台に喪主又は代理の方が立っていますので心をこめてお悔やみをかんとんに申し上げます。長々と高声は慎みたいものです。重ね言葉もさげましょう。

葬儀・告別式で、遺族にお悔やみを述べる必要はなく、軽く会釈するだけに留めるのが礼儀です。特別な事情があるときは、世話役に頼んでからにしましょう。

知り合いと顔を合わせても、目礼を交わすだけにします。

■供物

供物を持参する場合は、祭壇の飾り付けが

終るまえに持参し、受付や世話役に渡すのがマナーです。

供物は線香、果物の盛りかご、干菓子、お茶盛りなどが一般的です。

メモリアル秩父が承り葬家へお届け致します。

